

## 危険物

講師名	久徳 寛	実務経験等	元高校教諭としての経験を活かし、危険物取扱いに必要な知識を習得するための講義を担当している。
-----	------	-------	--

科目区分	学科・経営科	必修・選択 (必修、自由)区分	履修 学年	開講 学期	標準 時間	単位数
全学科共通・専門科目	全学科	選択(自由)	1	後期	15	1
使用教科書・副教材	2020年度版乙4類危険物取扱者受験教科書(向学院)					
授業の目的	危険物取扱いに必要な知識を深める。					
授業の目的・到達目標	乙4類危険物取扱者試験の合格を目標とする。					

月日	学習項目	学 習 事 項	時間	授業 形式	備 考 (提出物等)
11月6日	危険物に関する法令	危険物とは、指定数量、危険物施設の区分許可・完成検査・届出・命令・予防と点検	4	講義 演習	
	危険物に関する法令	危険物施設の技術上の基準・標識・消火設備貯蔵・取り扱い運搬の基準			
12月11日	物理化学の基礎	基礎的な物理・化学	4		
	物理化学の基礎	燃焼の理論・消化の理論			
12月18日	危険物の性質	危険物の分類と性質 第4類危険物・その他の危険物	4		
	模擬試験	実際の試験と同じ形式で実施			
1月8日	模擬試験	実際の試験と同じ形式で実施	4		
	まとめ	国家試験に備えて			
		合計	16	時間	

成績評価の方式(評価項目、評価の観点、割合等)

評価割合: 筆記試験70%、平常点30%(受講態度、提出物の内容、出席状況)

履修に当たっての留意点等

受講に際しては、事前に教科書に目を通して、問題演習をしておくことが望ましい。授業は教科書に沿って行うが、実際の試験と同じ形式の問題も取り入れて演習する。授業形態は主に板書をして行う。毎時間、前回の授業内容について小テストを行う。